

国際ロータリー会長
ジョン ケニー
地区ガバナー
植木 康之
三条北RC会長
石川 勝行
幹事
早川 瀧雄
SAA
岡田 健



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2009. 9. 1 累計 No.1098 当年 No.9

例会日: 火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場: 三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局: 三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org

本日の出席: 69名中46名

先々週の出席率:
69名中53名76. 82%
(前年同期82. 35%)

本日の行事: 卓話
「県央地区救急医療
について」

本日のビジター:
三条RC 平原信行さん

先週のメイクアップ: (敬称略)

8月26日三条RCへ
青柳康博、佐藤文夫
27日三条東RCへ
佐藤文夫、高橋彰雄
29日米山奨学生交流会
山本 賢
31日三条南RCへ
安田貞夫、岡田 健
9月 1日田上あじさいRCへ
米山忠俊
1日IM実行委員会
石川友意、石川勝行
斎藤 正、山中 正
丸山 勝、木宮 隆
米山キクエ

本日のメニュー: 1, 258kcal

茸と菊のそぼろ浸し 120
御造里 65
豆腐の牛バラ肉と
野菜のあんかけ 240
鰻の山椒風味焼 460
御飯 168
お味噌汁漬け物 115
桜桃のクラフティ 90

会長挨拶

石川勝行会長



今日は、9月1日ですが先日30日の衆議院選挙の余韻でまだ報道機関は興奮状態です。ロータリークラブは、政治と宗教は御法度です。ロータリークラブが永く継続発展するためにはと思います。しかし、現時点では今回の日本のチェンジ(変化)は、長期間続いた自民党中心の政権が終わる歴史的な出来事と思われます。皆様は如何ですか。

三条ロータリークラブの平原さん、ようこそおいで下さいました。どうぞごゆっくりお過ごしください。

ところで、この20年間の世界の変化(チェンジ)、誰が想像できましたでしょうか。米国に比肩する欧州連合(EU)が出現し、その中心の一つである統一ドイツでは旧東ドイツ出身の女性首相が人気。米国も黒人大統領が誕生し中国、インド、ブラジル等の新興国が世界経済の牽引車になっています。一方、日本は20世紀後半の成功体験から抜け出せず、斬新な手を講じることができないまま。人口減少、少子高齢化等。日本は確実に小さく頼りない存在になっています。

自然社会を見てみます。地球上ではさまざまな条件をかいくぐって、生き物は何億年も生きてきました。だから、もともと生きる条件にはかなりの幅があるはずであります。ところが、近代文明はそういう幅を減らしてできる限り統一しようとしみます。条件を統一すれば、一見よくなります。ただし、この場合、基本的な条件が変化(チェンジ)した場合、対応が困難となり破滅します。素人にもわかります。

今回の政治変化の原因の一つが規制緩和。小泉規制緩和は、規制緩和を規制すると同じ精神でやってしまった。規制は一律であるが、緩和は現状に合った多様が必要ではなかったのではないのでしょうか。すなわち全面緩和でなく、基準の違いを許す、認めること。ところが、これが役所にとって都合が悪い。作業量が増え、同じ給料なのに面倒で手間がかかる。結局、規制緩和を規制(全面緩和)してしまいました。と某新聞に記載がありました。

人間は規制とか基準等を作り、まとめ統一しがります。しかし、自然界には規制とか基準はなく、いろいろなものが混在し成り立っています。しっかりとまわりの自然を見て、変化(チェンジ)に対応できる準備をしておきませんか。政治の変化から、いろいろ考えさせられました。

幹事報告

早川瀧雄幹事

・ウェスタンリーグ実行委員会より 5月開催公式戦協賛に対す御礼と決算報告が届いています。

第3回理事会

開催日：平成21年9月1日（火） 11：30～12：30

開催場所：三条ロイヤルホテル 出席者数14／14（内委任状1）

出席者：石川(勝) 小林(繁) 早川 山中 斎藤(正) 佐藤(義) 岡田(健) 坂内
山本 石川(友) 丸山(勝) 岡田(大) 大野 西村

- 協議事項：1. 退会及び新会員候補の件 承認
2. ダメゼット運動の件 承認
今日、次週の例会でBOXをまわす
3. 山口豪雨災害義捐金の件 承認
スマイルBOXより67,000円（1人1,000円）送金
4. 道心坂の野鳥観察会協賛依頼の件 承認
協賛はしない
5. 「子供・夢人材事業」協賛依頼の件 承認
今回は協賛しない

ニコニコBOX：1日現在累計212,000円

平原 信行君（三条RC）久しぶりにメールさせていただきます。山本会員の卓話ご苦労様です。
阿部 勝子君 山本先生卓話宜しくお願いたします。
星野 義男君 山本先生の卓話に感謝して!!
梨木 建夫君 佐藤義英さんにさいそくされ！又あちこちからさいそくされると「ノー」といえない弱い僕です。
坂内 康男君 山本先生の卓話楽しみにしています。樋口会員のお誕生日おめでとうございます。
樋口 金占君 満？歳の誕生日、記念して
吉田 文彦君 ボックスに協力します
落合 益夫君 //
佐藤 義英君 となりの樋口さん満？歳と奥様の満？歳の誕生日をお祝いして

イライラBOX

馬場直次郎君 季節外れのこの寒さはどうしたのでしょうか、先日テレビを見ていたら東大の有名な先生の話によれば今年の寒さは温暖化ではなく寒冷化の始まりとのこと。経済も寒冷中どうしたものですかねエ！



ロータリー財団BOX

山中 正君 山本先生、卓話ご苦労様です。『IM』でのご講演も宜しくお願います。
山本 賢君 米山奨学生交流会にイズアリ君と六日町にでかけてまいりました。
体調に不安のある植木ガバナーがずっと同行されていました。非常に心配でした。
羽賀 一夫君 協力
金子太一郎君 ロータリー財団にご協力有難うございました。

米山奨学BOX

山中 正君 山本先生、卓話ご苦労様です。『IM』でのご講演も宜しくお願います。
梨木 建夫君 山崎さんにさいそくされ。別の方に入れようとしたのですが・・・？
今井 克義君 山崎先輩に恐喝されたので。
本間建雄美君 米山委員の方々大変ご苦労様です。
阿部 勝子君 山崎さんの人柄にふれてご協力いたします。
小林 繁男君 BOXに協力
丸山 正男君 //
山崎 勲君 //

本日の行事

卓話「県央地区救急医療について」

山本 賢会員



- 医療法人について
医療法人の意義は永続性・効率性・公共性の3つ
- 国民皆保険制度について
国民皆健康保険、国民皆年金制度は昭和36年に施行され、医療に関していえば豊かな人も貧しい人も標準的な

医療の提供を受けるという制度です。医療機関がお金と持っている人から多く取ろうとか、貧しい人にはおまけするとかはもちろんご法度です。

- 日本医師会について
民間の医療施設は開業医（日本医師会員）から発展したものが多く、ただし、病院の医師が全員会員ではなく、メンバーの4割弱でしかなく、日本医師会からの病院の影響力はありません。病院は医師会ではなく法人会や病院協会、病院団体で連携しています。
- 三之町病院の沿革について
当院は昭和16年に父源一郎が大面村で診療所をはじめ、今年で67年の歴史をもつ病院です。

父は夢を膨らませ、診療所から昭和42年に病院という組織にしました。病院は医師が3人、ベッド20床が最低条件です。その後、個人を法人化し、黙々とやってきました。当時は交通事故が多く、重症な人を長岡や新潟に運ぶより、ここの地区で治療できないかと思い、交通外傷に力を入れてきました。当院の神経系に力が入る契機となっています。

新潟県は他県と比べて県立病院や厚生連の公立・公的病院の力が強いです（民間が育たない貧しい県であった？）。公的病院の本来の使命は政策医療であり、つまり、へき地医療や特殊な赤字を生み出さざるをえない医療を提供するためであると理解しているが、実際は偏在している。特に、県央地区は、経営効率の悪い経常収支比率90%前後の赤字の多い公的病院が存在している。地方公営企業法の適用を受けて、恒常的に安易な運営をされていることは、住民はあまり知らされていない。このような現状認識の中、医療の効率性を無視した世論は如何なものか？



会員の声

ここ数年、我がクラブの会員数の拡大には目を見張るものがあります。各年代の増強委員会の活動に対して心から敬意を表します。

新しく入会された皆様方は如何でしょうか？最初のうち、いろいろ戸惑った事はありませんか？私は「おや、これは？」と思った事がいくつかありましたのでその一つを書いてみます。北ロータリークラブの記念すべき第一回例会は、1986年12月2日でした。最初に驚いた出来事は、開会点鐘の後でのロータリーソングの合唱でした。

私は約60年位前の昔、今もあります東別院内にある松葉幼稚園に入園いたしました。今でも鮮明に覚えている事は、毎朝朝礼の始めに、園児は勿論、園長と保育の先生とそれに付き添いの父兄も一緒になって、仏様を敬う歌を合唱することでした。歌詞は全く忘れましたが、4～5歳位の私にとっては初めての体験でしたので、心に残る思い出の一つです。蛇足ながら、私は2～3週間位しか通園しませんでした。生来気が小さく人見知りする性格（現在も同じです。念の為）でしたので、母親から一時も離れるのが嫌で泣いてばかりいました。母親の方が諦めたようです。

第一例会日、全員が起立して合唱した時に、私はすぐこの事を懐かしく思い出しました。そしてそれと同時に、「奉仕の理想」を掲げる大人の集団（それも男ばかり）が、声を合わせて歌を唱うという姿に非常に違和感を覚えました。もっとも、これは私だけが感じた感覚なのかもしれません。もちろん、今はもう慣れてしまいました。ただ、集会のフィナーレで「手に手つないで」を唱う時は今でも尻のあたりがこそばゆい感じが致します。

さて、物の本によれば、ロータリー創立後、三年間シカゴロータリークラブでは奉仕強調派と親睦派の間に激しい討論がありクラブの崩壊寸前となったとき、印刷業のハリー・ラブルスが諸君歌を唱おうではないかと提案したのが始まりとのこと。歌によって雰囲気を変えようとした訳です。

今井 克義

8月29日米山奨学生交流会

にイズアリ君と一緒に山本 賢カウンセラーも参加していただきました。

